

# 令和8年度 医療福祉の人づくり施策 にかかると組について

滋賀県健康医療福祉部医療政策課

# 医療福祉の人づくり施策にかかる取組について

- 高齢化の進展に伴い、今後さらに高まる医療と介護の複合ニーズに対応するため、医療福祉人材の不足や地域偏在、質の向上など医療福祉の人づくり施策の総合的な推進を図る。
- その中でR 8に取り組む、医師・看護職人材の確保・偏在対策・定着にかかる主な取組は次のとおり。

# 医師の確保・偏在解消に向けた総合的な対策について

## (1) 現状・課題

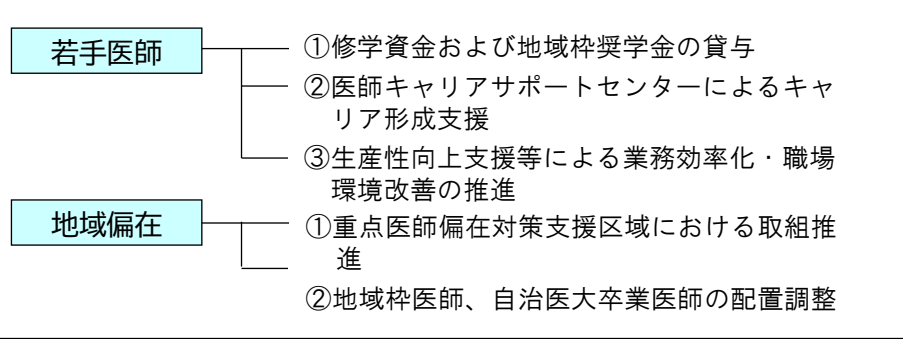
### ○若手医師の安定的な確保

本県の将来の医療を支える若手医師の確保に向け、県内で臨床研修や専門研修を行う医師の安定的な確保を図るとともに、現在は6割程度に止まっている臨床研修後の県内定着率の引き上げが必要

### ○地域偏在の是正

医師少数区域である甲賀圏域をはじめ、医師偏在指標が全国平均を下回る圏域を対象とした医師確保対策を推進し、地域偏在の是正を図る必要

## (2) 取組方針



## (3) 令和8年度の主な取組

### 【拡】医学生修学資金等貸与事業 190,800

- 全国の医学生を対象とした修学資金 45,000
- 滋賀医大の地域枠学生への奨学金 145,800

### ・滋賀県医師キャリアサポートセンター運営事業 49,931

地域枠学生等の地域医療に対する意識の向上や、地域枠医師等の医師不足地域等での勤務とキャリア形成との両立を図るため、滋賀医科大学に拠点機能を設け、各種支援事業を実施する。

### 【新】医療分野における生産性向上支援事業 320,000

ICT機器の導入など業務効率化・職場環境改善に資する取組を支援することにより、医療分野における生産性向上を図り、医療人材の確保・定着につなげる。  
(交付額) 上限80,000千円/1病院

### ・重点医師偏在対策支援区域における医師偏在対策の検討

次期医師確保計画(R9年度～)に記載することとされている重点医師偏在対策支援区域および支援対象医療機関の選定や医師偏在是正に向けた取組について、地域医療対策協議会等において検討を進める。

## (4) 目標・工程表

目 標		R 8 (2026)	R 9 (2027)	R 10 (2028)	R 11 (2029)
若手医師の確保	臨床研修医採用数 毎年110人 3年目医師採用数 毎年110人	地域枠学生・医師の増加、キャリア形成支援の充実、研修交流事業の実施			
		【新】生産性向上支援事業	医療勤務環境改善支援センターの体制拡充・機能強化		
地域偏在の是正	医師数(県全体) 3,381人 (R6比▲131人) 医師少数区域からの脱却(甲賀圏域)	次期医師確保計画の策定	新たな医師偏在指標等に基づく偏在是正の推進(地域枠医師等の配置調整)		
		重点区域の選定、経済的インセンティブ等の検討	【新】医師手当増額支援事業(仮称)の開始		

# 看護人材の確保・定着に向けた総合的な対策について

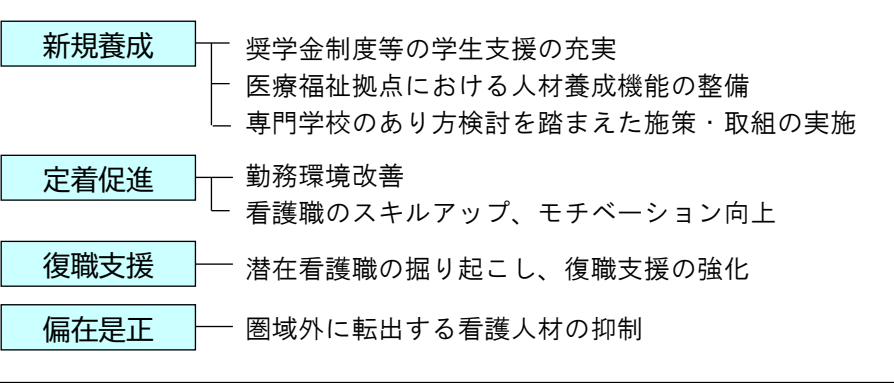
## (1) 現状・課題

### ○看護人材の確保・定着

滋賀県保健医療計画(R6.3改定)では、計画期間である令和11年度まで年間300人増加を目標に掲げているが、足下の実績は目標値を下回っている (R4→R6の2年間で+33人)

看護志願者の減少や医療機関における看護師不足の深刻化なども踏まえ、「新規養成」「定着促進」「復職支援」「偏在是正」の4つの柱に基づき「総合対策」として取組を強化する必要がある

## (2) 取組方針



## (3) 令和8年度の主な取組

- 新** 看護修学応援資金貸与事業 188,252  
看護人材の確保・定着に向けて、返還免除の施設規模要件を付さない幅広い学生向けの新たな修学資金を貸与する。  
(貸与額) 年額：264,000円
- 拡** 看護師等養成所運営費補助 140,541  
専門学校の魅力向上・経営基盤強化を図るため、学生確保等の経営課題に対応した補助メニューを充実する。  
(補助率) 1/2
- 新** 看護ポータルサイト構築事業 15,000  
滋賀で看護を学ぶ、滋賀で看護職として働くことに魅力を感じてもらえるよう、ポータルサイトの構築・運営を行う。
- 新** 看護ICT導入アドバイザー派遣支援業務 18,000  
病院における看護業務の効率化を推進するため、業務改善プロセスからICT導入まで支援し、好事例として普及展開を図る。
- ・**専門学校のあり方検討**  
民間の専門学校の厳しい状況を踏まえた今後の対策や、県立の専門学校(総保専・看護専)の方向性など県全体の看護系専門学校のあり方を関係者とともに議論する。

## (4) 目標・工程表

	目 標	R 8 (2026)	R 9 (2027)	R 10 (2028)	R 11 (2029)
看護人材の確保・定着に向けた総合対策	看護職員就業者数年間300人増加	総合対策の実施			
医療福祉拠点の人材養成機関の整備		新たな看護系学部の開設に向けた検討・準備			拠点での看護人材養成(想定)
専門学校のあり方検討		専門学校のあり方検討	あり方検討を踏まえた施策・取組の実施		

# R8とR7予算の対比

(単位：千円)

基金区分	R8	R7	増減
区分Ⅰ-1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業	125,897	146,994	△ 21,097
区分Ⅰ-2 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する事業	0	264,708	△ 264,708
区分Ⅱ 居宅等における医療の提供に関する事業	107,273	108,663	△ 1,390
区分Ⅲ 介護施設等の整備に関する事業	409,543	647,539	△237,996
区分Ⅳ 医療従事者の確保に関する事業	1,164,819	913,710	251,109
区分Ⅴ 介護従事者の確保に関する事業	310,115	313,174	△3,059
区分Ⅵ 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する事業	30,000	30,000	0
計	2,147,647	2,424,788	△ 277,141

# 看護職員確保にかかる総合的な支援施策

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業主体	R8予算
看護師等養成所運営費補助事業	看護師等養成所の運営費に対する助成	県内看護師等養成所	110,047
ナースセンター事業	潜在看護職の復職支援等を行うナースセンターの設置	県 (看護協会)	65,591
看護学生実習費補助事業	実習にかかる学生の交通費に対する支援	県	10,090
看護ポータルサイト構築事業	看護に関する入試等の情報を一元的に発信するポータルサイトの構築	県	15,000
看護ICT導入アドバイザー派遣支援事業	ICT機器導入による看護業務の効率化・省力化を検討する医療機関への伴走型支援	県	18,000
在籍型出向等の活用による雇用維持事業	離職可能性のある看護師が地域内にとどまる仕組みの構築	県	600
看護修学応援資金貸付金貸与	看護師等養成所および歯科衛生士養成所に在学する学生に対する修学資金の貸付	県	188,252
歯科衛生士・歯科技工士修学応援資金貸付金		県	12,144
潜在看護職届出システム登録促進事業	潜在看護職を対象とした届出システムへの登録促進キャンペーンおよびプッシュ型支援	県 (看護協会)	5,660
		計	425,384